

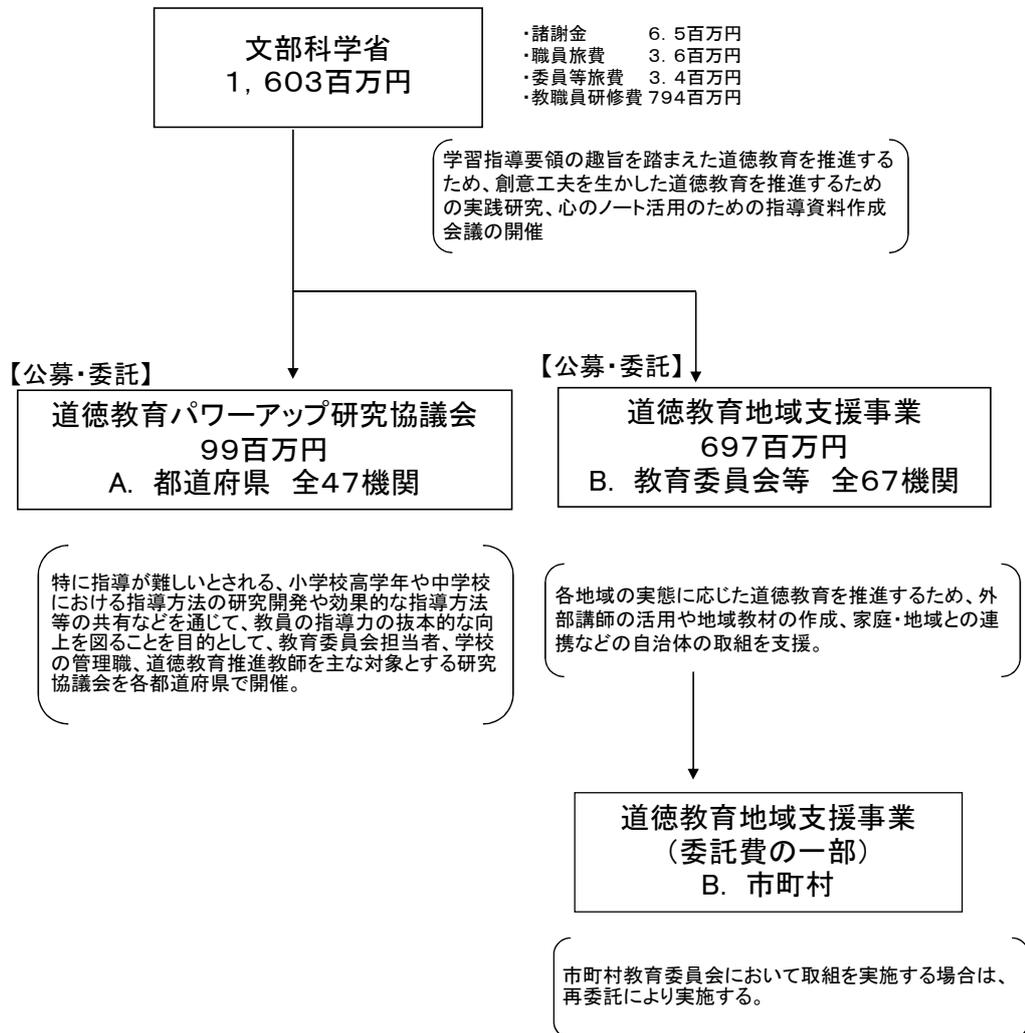
平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	道徳教育の抜本的改善・充実		担当部局庁	初等中等教育局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度・未定		担当課室	教育課程課		教育課程課長 塩見みづ枝		
会計区分	一般会計		政策・施策名	確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり Ⅱ-2 豊かな心の育成				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文部科学省組織法第3法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条		関係する計画、通知等	学習指導要領改正通知(平成20年3月28日) 教育振興基本計画(平成20年7月1日 閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	教育再生実行会議の第一次提言や文部科学省「道徳教育の充実に関する懇談会」の議論を踏まえ、人としてのよりよい生き方について考え、実践する力を育む道徳教育の抜本的改善・充実を図るため、新「心のノート」(仮称)をはじめとする道徳の教材の充実、効果的な指導方法の普及等による教員の指導力向上、家庭・地域との連携強化などの取組を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・新「心のノート」活用推進事業(新「心のノート」(平成25年度全面改訂)を全国の小・中学生に配布するとともに、その効果的な活用を普及するため教師用の指導資料を作成・配布する。) ・道徳教育パワーアップ研究協議会(道徳教育の抜本的改善・充実のため、特に指導が難しいとされる小学校高学年や中学校における指導方法について研究開発するとともに、効果的な指導方法等の共有を通じて教員の指導力向上を図ることを目的として、教育委員会担当者、学校の管理職、道徳教育推進教師を主な対象とする研究協議会を各都道府県で開催する。) ・道徳教育地域支援事業(各地域の実態に応じた道徳教育を推進するため、外部講師の活用や地域教材作成、家庭・地域との連携などの自治体の取組を支援する。) 							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計					1,603	
	執行額						1,603	
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	成果実績							92%以上
	達成度		%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	道徳教育パワーアップ研究協議会 実施地域数		活動実績 (当初見込み)					※26年度の活動見込みである (47)
	道徳教育地域支援事業 実施地域数		活動実績 (当初見込み)					※26年度の活動見込みである (67)
単位当たりコスト	(道徳教育パワーアップ研究協議会) 2,100(千円/地域)		算出根拠	(道徳教育パワーアップ研究協議会) X=26年度予算額:98,700千円 Y=地域数:47地域				
	(道徳教育地域支援事業) 10,400(千円/地域)			(道徳教育地域支援事業) X=26年度予算額:696,800千円 Y=地域数:67地域				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	-	6.5百万円	「新しい日本のための優先課題推進枠」1,603百万円				
	職員旅費	-	3.6百万円					
	委員等旅費	-	3.4百万円					
	教職員研修費	-	794百万円					
	初等中等教育等振興事業委託費	-	795.5百万円					
	計	-	1,603百万円					

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	第二期教育振興基本計画(平成25年6月24日閣議決定)において、5年間における具体的方策の基本政策として「豊かな心の育成」を掲げるとともに、その主な取組として道徳教育の推進を示し、「心のノート」の配布や教員の指導力の向上、学校・地域の実情に即した多様な取組に対する支援を行うこととされており、国が行う教育政策として必要である。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—	「心のノート」の印刷・配送等の支出先の選定については、一般競争入札を実施し、妥当性と競争性を確保することとしている。 また、研究協議会及び道徳教育地域支援事業の支出先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で公募(企画競争)を実施することとし、その妥当性と競争性を確保する。また、資金の支出については、事業計画書及び事業経費の費目・用途の精査を行った上で契約を行うなど、その妥当性を確認することとしている。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—				
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○				
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—					
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	事業実施に当たっては、上記のとおり妥当性と競争性を確保することとしており、効果的かつ低コストで実施することとしている。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—				
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	本事業については、教育再生実行会議の第一次提言や「道徳教育の充実に関する懇談会」における議論を踏まえることとしており、広く国民のニーズに応えるものとしている。また、第二期教育振興基本計画において、道徳教育の推進に取組むこととしていることから、国として実施する必要がある。					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
本事業は、成果目標及び活動指標も立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応える事業であると考えられることなどから、当省の事業として実施することが適切かつ必要と認められる。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
○学習指導要領改正通知(平成20年3月28日) http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2011/03/31/1304440_001.pdf ○教育振興基本計画(平成20年7月1日) http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/080701/002.pdf						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年	—

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記入したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 都道府県(全47機関)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	講師謝金	3			
旅費	講師旅費	4			
雑役務費	会場借料	64			
印刷製本費	資料印刷製本費	25			
消耗品費	文具・コピー用紙等	2			
通信運搬費	郵送料等	1			
計		99	計		0
B.教育委員会等(全67機関)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	講師謝金	228			
旅費	講師旅費	97			
雑役務費	会場借料	37			
印刷製本費	資料印刷製本費	313			
消耗品費	文具・コピー用紙等	20			
通信運搬費	郵送料等	1			
※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。					
計		697	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0